国税庁 70 年史
（平成 21 年 7 月～令和元年 6 月）
序

国税庁は、昭和 24 年 6 月 1 日に発足して以来、令和元年で満 70 年を迎えました。

この間、我が国の税務行政は、社会、経済情勢の変化に対応するとともに、様々な課題を克服し、今日のような安定と充実を見ることができました。

特に昨今の税務行政を取り巻く環境は、経済社会の ICT 化やグローバル化により急速に変化しております。

こうした変化の激しい時代に、引き続き、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を果たしていくため、事務の集中処理などの業務改革を推進するとともに、ICT やマイナンバーなどを積極的に活用して納税者利便を一層向上させ、より便利に、よりスムーズに納税者の皆様が自ら正しい申告と納税が行える環境の整備に的確かつ迅速に対応していく必要があります。同時に、適正・公平な課税と徴収の実現への取組の面では、多くの納税者に公平と感じていただけるよう、納税者の皆様の権利・利益の保護を図りつつ、大口・悪質な事案には組織的に厳正な対応を行うほか、納税者の自発的なる納税義務の履行を促す取組を促進し、より良い税務行政の確立に努めてまいります。

この「国税庁 70 年史」は、国税庁開庁 70 周年を記念して、編纂したもののです。我が国の財政経済の安定と発展に大きな役割を担うべき税務行政の今後の在り方を考えていたく一助となれば幸いです。

令和 2 年 6 月

国税庁長官 星野次彦
# 目次

序 国税庁長官 星野 次彦

第1編 総説

<table>
<thead>
<tr>
<th>章目</th>
<th>栗野</th>
<th>索引</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第1章</td>
<td>財政経済の推移</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td>第2章</td>
<td>租税及び印紙収入の収入状況</td>
<td>4</td>
</tr>
<tr>
<td>第3章</td>
<td>税制の変遷</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>第4章</td>
<td>今後の展望</td>
<td>9</td>
</tr>
</tbody>
</table>

第1節 「税務行政の将来像」～スマート化を目指して～

第2節 納税者利便の向上

第3節 調査・税懇会の効率化・高度化

第4節 截目標実現に向けた情報システム高度化の取組

第2編 税務行政の変遷

<table>
<thead>
<tr>
<th>章目</th>
<th>索引</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第1章</td>
<td>各税事務の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>第1節</td>
<td>各税共通</td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>資料情報事務</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>電子商取引への対応</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>税務調査手続</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>マイナンバー制度への対応</td>
</tr>
<tr>
<td>第2節</td>
<td>申告所得税</td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>概要</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>確定申告の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>青色申告制度及び記帳・記録保存制度等とその普及</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>調査及び指導の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>譲渡・山林所得</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>金融・証券所得税制</td>
</tr>
<tr>
<td>第3節</td>
<td>源泉所得税</td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>概要</td>
</tr>
</tbody>
</table>
源泉徴収義務者数等の推移

事務運営体制

第4節 法人税
1 概要
2 申告の状況
3 調査及び指導の状況
4 税務署所管
5 調査査察部所管

第5節 相続税及び贈与税
1 概要
2 申告の状況
3 調査と指導の状況
4 財産評価

第6節 酒税
1 概要
2 申告の状況
3 検査・調査
4 免許
5 酒類の生産状況と原料事情
6 表示
7 酒類の公正取引
8 社会的要請への対応
9 酒類製造者に対する技術支援等
10 酒類業の振興

第7節 消費税
1 概要
2 申告・届出等の状況
3 調査と指導の状況
4 制度改正への対応

第8節 その他の諸税
1 登録免許税
2 たばこ税及びたばこ特別税
3 揮発油税及び地方揮発油税
4 航空機燃料税
5 石油ガス税
6 石油石炭税
第2節 国際会議

1 OECD税務長官会議（FTA）
2 OECD租税委員会
3 アジア税務長官会合（SGATAR）

第3節 国際協力

1 技術協力
2 その他の国際協力

第6章 税務相談

第1節 概要

第2節 税務相談

1 電話相談
2 タックスアンサー
3 e-Tax・作成コーナーヘルプデスク
4 チャットボットの導入

第3節 苦情の処理

第7章 権利救済

第1節 概要

第2節 再調査の請求

1 概要
2 発生件数と処理件数等の推移

第3節 審査請求

1 概要
2 発生件数と処理件数等の状況

第4節 訴訟

1 概要
2 課税関係訴訟
3 徴収関係訴訟

第8章 広報広聴

第1節 概要

第2節 広報広聴活動

1 納税意識の向上に関する事務
2 税に関する知識の普及と向上に関する事務
3 広聴に関する事務
第9章 情報公開・個人情報保護

第1節 情報公開
1 概要
2 施行状況

第2節 個人情報保護
1 概要
2 施行状況

第10章 税理士

第1節 税理士制度の沿革

第2節 税理士業務の適正な運営の確保
1 税理士会との連絡協調
2 税理士に対する指導監督

第3節 書面添付制度

第11章 税務協力体制

第1節 関係民間団体
1 日本税理士会連合会
2 日本税務協会
3 全国青色申告会総連合
4 全国法人会総連合
5 酒類業組合
6 全国間税会総連合
7 全国納税貯蓄組合連合会
8 納税協会連合会

第2節 地方公共団体
1 国税当局と地方公共団体との税務行政運営上の協力関係の推進
2 税務協議会を活用した協力関係の推進

第3節 表彰
1 叙勲と褒章
2 納税表彰
3 感謝状の贈呈

第12章 災害への対応

第1節 災害が発生した際の国税庁の対応
1 概要
2 国税の申告・納付等の期限の延長
1 各税に関する主要基本税法の推移（その1 現行税編）…………………………………… 278
2 各税に関する主要基本税法の推移（その2 旧税編）…………………………………… 299
3 各税に関する主要基本税法の施行期間一覧表（その1 現行税編）………………… 314
4 各税に関する主要基本税法の施行期間一覧表（その2 旧税編）………………………… 316
5 国税庁機構図……………………………………………………………………………… 320
6 国税局（事務所）別税務署数の推移…………………………………………………… 322
7 国税局（事務所）別・都道府県別の税務署数………………………………………… 323
8 国税庁機関別定員の推移……………………………………………………………… 324
9 国税庁主要事項年表……………………………………………………………………… 325

【歴代国税庁幹部等名簿】
1 歴代国税庁幹部名簿……………………………………………………………………… 331
2 歴代国税局長名簿……………………………………………………………………… 332
3 歴代国税不服審判所長等名簿………………………………………………………… 334

【統計編】
1 総括
1 - 1 歳入の科目別決算額………………………………………………………………… 337
1 - 2 徴税コスト…………………………………………………………………………… 338
1 - 3 税目別納税者数等の推移…………………………………………………………… 339
2 申告所得税
2 - 1 申告所得税課税状況………………………………………………………………… 340
2 - 2 所得階級別納税者数………………………………………………………………… 341
2 - 3 所得種類別納税者数………………………………………………………………… 342
2 - 4 所得種類別所得金額………………………………………………………………… 343
2 - 5 - 1 所得税青色申告者数……………………………………………………………… 344
2 - 5 - 2 所得税青色申告申請者数……………………………………………………….. 344
2 - 6 所得控除等の状況…………………………………………………………………… 345
3 源泉所得税
3 - 1 源泉所得税課税状況………………………………………………………………… 346
3 - 2 源泉徴収義務者数…………………………………………………………………… 347
3 - 3 利子所得等…………………………………………………………………………… 348
3 - 4 配当所得等及び給与所得…………………………………………………………… 349
3 - 5 報酬・料金等、退職所得及び非居住者等……………………………………… 350
3 - 6 民間給与実態統計調査結果………………………………………………………… 351
4 法人税
タックスアンサーの利用状況
税務相談及び苦情事案の受理状況
不服審査事案の処理状況
訴訟事件の処理状況
間接国税犯則事件の処理事績
税理士の登録状況
査察事件の処理事績

都道府県別
申告所得税納税者数及び所得金額
法人数及び法人所得金額
全酒類消費数量
清酒消費数量
ビール消費数量
収納済額

参考文献

本文中の●年度は会計年度を示し、●事務年度は●年7月から翌年6月の期間を示す。